

帯広協会病院

所属メンバー

- ・青柳 勇人 (平成 3 年卒)
- ・佐々木大輔 (平成 20 年卒)
- ・太田 紀子 (平成 21 年卒)
- ・坂井佐知子 (平成 22 年卒)
- ・服部 哲夫 (昭和 55 年卒)

卒後臨床研修医

2 名

専門外来

- ・神経外来 (×1/3 月)
- ・内分泌外来 (×1/3 月)
- ・血液外来 (×1/月)
- ・腎臓外来 (×1/3 月)

帯広協会病院

病院全体の医師数	46 人
小児科医師数	5 人 (うち非常勤 1 人)

病院全体の病床数	360 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	21 床
NICU 病床数	7 床
新生児病床数(NICU を除く)	床

NICU としての認定 なし

平均小児科外来数	84.0 人/日
平均時間外外来数	2.0 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	1,450 人/年
年間のべ入院患者数	9,201 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	220 人/年

年間分娩数	620 人/年
年間低出生体重児(2,500g 未満)数	57 人/年
極低出生体重児(1,500g 未満)数	1 人/年
年間呼吸管理患者数	11 人/年

帯広協会病院

論文・著書など

なし

学会発表

全国学会

1. 太田紀子：出生前に発見された SRY 転座により 46, XX DSD の一例(ポスター)．第 46 回日本小児内分泌学会学術集会，大阪市，2012/9/27-29

地方学会

1. 青柳勇人：重症川崎病における免疫グロブリンとプレドニゾロンの併用療法(RAISE 試験)－当院での経験－．十勝小児科医会、帯広市、2012/4/17
2. 佐々木大輔：MERS(encephalopathy with a reversible splenic lesion)を合併した川崎病の一例．第 13 回北海道川崎病研究会、札幌市、2012/9/15
3. 坂井佐知子：当院における溶連菌感染後急性糸球体腎炎の検証．十勝小児科医会、帯広市、2012/10/10
4. 坂井佐知子：発症後早期に冠動脈拡張を認めた川崎病の1ヶ月男児例．日本小児科学会北海道地方会第 286 回例会、札幌市、2013/2/24

その他社会貢献など

1. 北海道小児救急講習会 講演、帯広市、2012/10/2(青柳勇人)
2. 帯広市学校心電図判定委員(青柳勇人)